

「学校規模（概ね適正規模：12～24学級になる）」及び「学区の接続（飛び学区にならない）」から見て、妥当と考えられる統合の組み合わせ

学区	シミュレーションNO	組み合わせ		
現行の学区	1	東+南+旭 (20～22)	北+西 (10～12)	
	2	北+西 (10～12)	南+旭 (12)	東 (13～14)
	3	西+南+旭 (12～18)	北+東 (15～16)	
	4	北+東+旭 (20～22)	西+南 (11～12)	
	5	北+西+南 (12～16)	東+旭 (15～19)	
	6	南+旭 (12)	北+西+東 (19～21)	
北4丁目・御成台を北小区に移した場合	7	東+南+旭 (16～18)	北+西 (12～15)	
	8	西+南+旭 (12～18)	北+東 (15～16)	
	9	北+東+旭 (20～22)	西+南 (11～12)	
	10	北+西+南 (20～22)	東+旭 (13～15)	
	11	北+西+東 (19～21)	南+旭 (12)	
	12	西+南 (11～12)	東+旭 (13～15)	北 (10～11)

平成24年5月1日現在の推計による。特別支援学級は除く。

(数字) 1～2年生は35人・3～6年生は38人学級編制で算出した場合の

26年度～30年度までの最少学級数～最大学級数

(網掛) 中学校区が現在と同じ場合、西中区・南中区にまたがってしまう組み合わせ。

*現在の中学校区：西中学区－北小・西小・東小の御成台

南中学区－御成台以外の東小・南小・旭小

